

参加費無料
オンライン開催

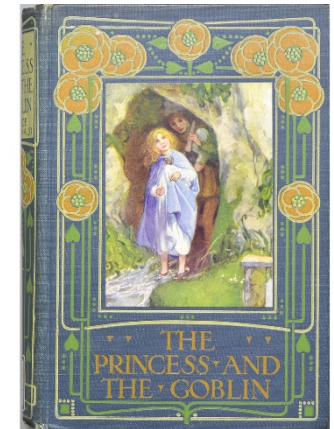
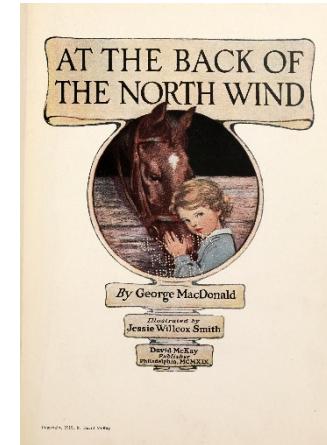
The Japan Society for Children's Literature in English
英語圏児童文学会 西日本支部 秋の研究会
2023年9月16日(土) 14:00-15:00

北風のうしろの国


1. 隈部歩 (西南学院大学)

触れ合う手、流れる血—George MacDonaldの*At the Back of the North Wind*と*The Princess and the Goblin*における女性の身体性、女性同士の関係、そして少女像

ヴィクトリア朝の作家George MacDonaldの書いた子供向けファンタジーの代表作である*At the Back of the North Wind* (1871)と*The Princess and the Goblin* (1872)における女性の手の描写に着目する事で、先行研究が軽視して来た女性像の問題である「身体性」や「女性同士の関係」、「少女像」を明らかにする事を目的とする。両作品に共通するのは、長い年月を生きながら若いままであり、不思議な力を持つ女神の様な女性—North Windと大祖母 (the great-great-grandmother) —が登場し、彼女達はどちらも実在性の危うい存在であるという点である。本発表では、彼女達が主人公のDiamond少年とIrene姫との身体的な触れ合いを通して身体性が保たれ、実在性を持つ事に着目し、「手」や「触れる」事の重要性を明らかにする。



申込期限：2023年9月14日(木)

・詳細・申込：peatixにて→ 
<https://seminar01-2023-jsclewest.peatix.com>

・問い合わせ：west-jscle@gmail.com

英語圏児童文学会西日本支部

